

令和4年度 第1回 つるぎ高等学校 学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和4年7月13日(水) 午後3時から午後4時30分まで

2 場 所 つるぎ高等学校 校長室

3 会 議

(1) 学校運営協議会委員の任命について

学校運営協議会委員に任命状を渡した。

(2) 役員選出について

会長に山蔭道の駅貞光ゆうゆう館館長，副会長につるぎ町役場産業経済課大島課長補佐が承認された。

(3) 協議

①学校経営方針・つるぎ高校の現状について

米延校長が本校の経営方針及びスクール・ポリシーの説明を行った。来年度は，統合10周年になることや今年度は「不易と流行」を考え取り組んでいることを説明した。続いて，5学科の生徒数，通学方法，進路状況，資格取得や部活の活躍，特色ある教育活動など，本校の現状について説明した。電気科が最近定員割れを数年おこしている現状に委員から質問があり，米延校長が，電気科は高度な資格取得が可能であること，取得した場合就職において非常に有効になることなど，科の特徴を中学生や保護者にアピールしていくと回答した。学校経営方針について承認された。

②教育課程について

庄野教頭が，令和4年度新学習指導要領のポイント及び各科の特徴を生かすための教育課程を編成したことを説明した。委員からIT関連の知識・技術がこれからの社会には必要であり，スペシャリストの人材育成が求められているとのご指摘をいただいた。教育課程について承認された。

③学校評価について

庄野教頭が，今年度の11点の重点目標及びその目標に対する評価方法等を説明した。

④令和3年度地域との連携について

庄野教頭が、地元食材の「みまから」を活用した商品開発、地元指導者による野鍛冶体験、そば刈り体験、伝統文化である「うだつ」に関する観光土産品の製作と販売、世界農業遺産の学習など、地域との連携事業について説明した。

⑤各委員からの提言等について

- ・教職員は、AEDを全員が使用できるようにして欲しい。高校生にも講習会を実施してみてはどうか。
- ・「不易と流行」の言葉通り素晴らしい計画案である。ただ、少し事業が多すぎるのではないかと、教職員の働き方改革もあわせて進めてみてはどうか。
- ・防災教育・観光ビジネスについては、人材を学校に派遣することができるので、申し出て欲しい。
- ・SDGs 関連については予算があるので、活用していただければ、支援や協力ができると思われる。